

公共施設向け不審者事前検知システム

DEFENDER-X

(ディフェンダー・エックス)

日本初!!
犯罪の未然防止へ



DEFENDER-Xとは

人の精神状態（感情）を振動によって解析し
不審者と思われる者を事前に検知するシステムです。

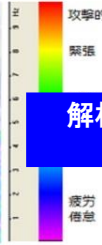
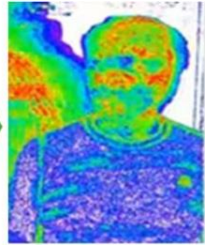
防犯監視システムソフト

複数人の中から事前に不審者の可能性が非常に高い人物を検知しお知らせします。
不審者の行動追跡や尾行により犯罪を未然に解決する事により抑止力の効果が向上。
監視カメラ映像はもとより過去の録画画像からの解析が可能。
次世代の防犯セキュリティソフトが革命を起こすでしょう。

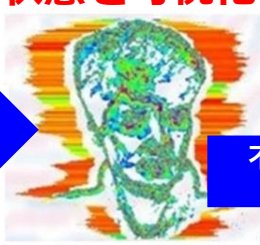
実画像

解析画像

精神状態を可視化



解析画像の
評価



人の振動成分を抽出

不審者か否かの
判定・表示

不審者の尾行・
声掛け
犯罪の未然防止
早期解決

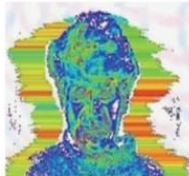
身体全体の振動の回数及び大きさを色での可視化に加え、長期に渡り軍事開発による10万人以上の人体実験の200パターンを越すデータを基に解析を行い事前に不審者を特定し発報



通常の状態



ストレスを感じた状態



恐怖を感じた状態



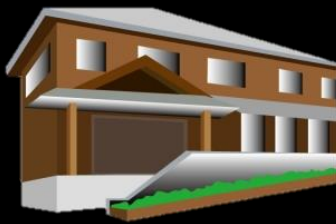
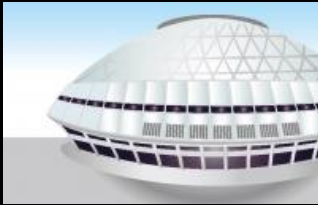
攻撃性が高まった状態



DEFENDER-Xの特徴

- 不審者を事前検知できるため、対策をとることができ**犯罪の未然防止が可能**。
- **顔写真などの照合用データベースは不要**、不特定多数の中から検知が可能。
- リアルタイム監視はもちろん、過去の**録画映像で不審者の検知が可能**。
- **既存カメラの流用が可能**。既存の設備を利用することでコストの削減が可能。
※カメラの仕様によっては流用できない場合があります。
- **導入用途も多彩**。外部及び内部の犯罪はもとより、抑止効果が得られます。

【公共施設での運用例】



エントランスや裏口など
出入口にカメラを設置

イベント会場などでの警備の効率化

・ イベント会場や福祉施設などに設置することで検知者へのフォローを行い犯罪の未然防止を図ることができます。
また警備も検知情報があれば効果的に行うことが可能になります。

・ 建物に出入りする人物に不審者がいれば検知しますので、警備員などが巡回することで犯罪を未然に防ぐことができます。
また、検知時前後のレコーダー記録映像を検索することで詳細確認をすることができます。



田中電気株式会社

東京都千代田区外神田1丁目16番9号

<http://www.tanaka-denki.co.jp/>

連絡先：0120-150-712

担当：営業統括事業部 小崎・深津

お問い合わせの際は「DMを見た!!」とお伝えください。

DM番号：DM-031DX